

ムラタでは、仕入先の環境影響を独自に調査し、環境に積極的に取り組んでいる仕入先から優先的に部資材を調達しています。

グリーン調達

ムラタでは、調達する部資材のうち、生産に使うものをグリーン調達の対象と位置付け、仕入先の環境影響度（グリーン度）を評価し、環境に対して積極的に取り組んでいる仕入先から優先的に部資材を調達しています。

このグリーン調達に関するムラタの考え方や、グリーン調達の実施にともなう仕入先への要請事項などについて、「グリーン調達基準書」としてまとめ、仕入先のご理解とご協力を得てグリーン調達活動を推進しています。

仕入先グリーン度評価

新たに取引を行うにあたっては、環境経営の体制が整っているか（ISO14001やKESの認証取得など）、特定の有害化学物質を含有した部資材を納入しないことを保証できるかなど独自の調査を行い、取引の可否を決定しています。

また、既存の仕入先に対しても定期評価を行い、評価が低かった仕入先に対しては、監査による指導などを行っています。それでも改善が見られない場合には、取引の中止も検討するなど厳格な姿勢で対応しています。

仕入先グリーン度調査項目 環境マネジメントシステム

化学物質管理体制

RoHS指令6物質に関する保証書の提出

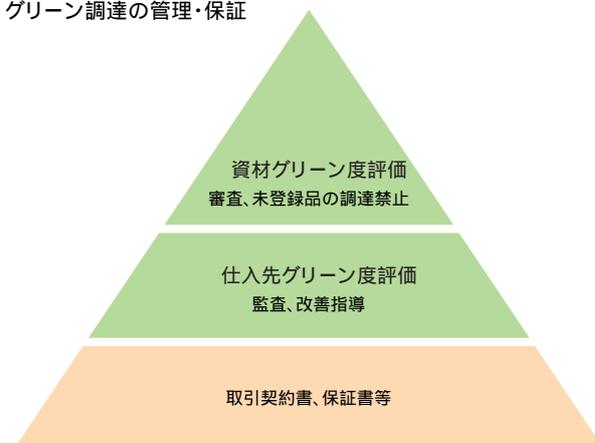
KES:「京(みやこ)のアジェンダ21フォーラム」が策定した環境マネジメントシステムの規格

資材グリーン度評価

ムラタでは、法令の規制や得意先の要請に沿って使用の禁止あるいは削減を定めた独自の技術基準を設け、製品の一部となる資材（化学物質、製品、包装材料）を採用するにあたり、これらの技術基準で定めた使用禁止物質を含有していないことなどを確認しています。

特に使用環境や取り扱いなどに注意を要する化学物質については専門スタッフによる厳密な審査を行います。そして審査に合格したものはデータベースに登録し、データベースに登録されていないものについては調達できない仕組みを導入・運用しています。

グリーン調達の管理・保証



グリーン購入

ムラタでは、生産にかかわらない事務用品のうち、指定したカテゴリーのものをグリーン購入対象資材と定め、全社的にグリーン購入に取り組んでいます。当該資材については、「グリーン購入法」の基準に沿ったものおよび環境ラベル（エコマーク、再生紙使用マーク、グリーンマークなど）のついている商品を「グリーン」と定義しており、これらの商品を優先的に購入しています。

2006年3月時点の国内におけるグリーン購入率は品目ベースで90%に達しており、さらなる向上を目指して活動の強化に取り組んでいます。